

被災建造物の撤去等費用償還申請書

年 月 日

水俣市長 様

申請者 ふりがな (氏名) 印

(生年月日) 年 月 日

(住所)
※住民票上の住所ではなく、郵便が届く場所(電話番号)
※日中に連絡がつくもの被災建造物の所有者との関係 本人 本人以外()

令和2年7月豪雨により損壊した下記の被災建造物について、生活環境保全上支障が生じたため、既に解体撤去しました。

つきましては、当該被災建造物の解体撤去費用について、民法第702条の規定に基づき、負担していただきますよう申請します。

記

被災建造物の所在地			
被災建造物の数・種類	計 棟	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 倉庫・物置 <input type="checkbox"/> 分譲マンション(名称) <input type="checkbox"/> 賃貸住宅・寮・社宅(名称) <input type="checkbox"/> 事務所・店舗・作業所 <input type="checkbox"/> その他()	
被災建造物の所有者	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ	(住所) ふりがな (氏名・名称)	
	<input type="checkbox"/> " と異なる ※必ず同意書と印鑑証明書を提出してください。		
り災証明書等	<input type="checkbox"/> 取得済 <input type="checkbox"/> 未取得		
解体前の被災建造物の状況	<input type="checkbox"/> 既に倒壊していた <input type="checkbox"/> 他の建造物等に物的被害を生じさせていた <input type="checkbox"/> 被災建造物について生活環境保全上の支障が生じていた(又は生じる恐れがあった) (⇒具体的状況について簡潔に記載してください。)		
被災建造物の権利関係	(1) 共有名義人 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(自分の外 名) (2) 相続権者 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(自分の外 名) (3) 権利関係(賃借権、抵当権、根抵当権など) <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり → (権利内容)		

解体の状況	(1) 解体時期				
	契約日	:	年	月	日
	解体開始	:	年	月	日
	解体終了	:	年	月	日
	(2) 被災建造物の解体を委託した解体業者				
	業者名	_____			
	所在地	_____			
	電話番号	_____			
	(3) 被災建造物の解体撤去に要した費用総額				
				円	
申請者名義の口座	金融機関名	支店名	種目	口座番号	
			1 普通		
	金融機関コード	支店コード		口座名義人(カタカナ)	
			2 当座		
添付書類	<input type="checkbox"/> 申請者本人又は受任者であることを証する書面(写真付) 〈例〉運転免許証 <input type="checkbox"/> 災証明書又は被災証明書(被災程度記載) ※解体する建造物のそれぞれについて必要 <input type="checkbox"/> 登記事項証明書(建物・全部) <input type="checkbox"/> 建物配置図 <input type="checkbox"/> 解体撤去に係る各工程ごとの施工前・施工中・施工後の写真 <input type="checkbox"/> 建物解体証明書 <input type="checkbox"/> 解体撤去工事に係る契約書(写し) <input type="checkbox"/> 解体撤去費用に関する領収書(写し) <input type="checkbox"/> 解体撤去費用に関する内訳がわかるもの(写し) 〈例〉見積り明細、請求書内訳票 <input type="checkbox"/> 解体撤去工事で排出した廃棄物を産業廃棄物として処理した場合のマニフェスト伝票(E票)の写し <input type="checkbox"/> 申請者名義の振込先口座番号や名義人等の情報がわかるもの 〈例〉通帳の写し <input type="checkbox"/> 委任状(実印及び印鑑証明書が必要) <u>〈申請者と建造物等の所有者が異なる場合〉</u> <input type="checkbox"/> 被災建造物等の解体撤去及びそれに関する一切の事務に係る同意書 <input type="checkbox"/> 印鑑証明書 <input type="checkbox"/> 相続したことが分かる書類一式(解体する建物の所有者が死亡している場合に必要)				

水俣市に対して上記被災建造物の解体撤去の費用の負担を申請するに当たり、次のことについて同意します。

- この解体撤去費用申請書及びその添付書類について、事実と異なる記載があり、それにより水俣市に損害が発生した場合には、申請者が責任を持って賠償すること。
- 上記被災建造物の解体・撤去に関して水俣市が申請者に支払う費用は、水俣市で算定した基準額に照らし、上記建造物等の解体・撤去のために必要と認められる費用に限られること。
- 申請者及び借地・借家人をはじめ抵当権者など、上記被災建造物に関係する権利者との間で紛争が生じた場合は、申請者の責任において解決すること。
- 解体・撤去の費用を支払う水俣市のため、解体・撤去した上記被災建造物に係る権利関係、固定資産税の評価、賦課、災状況及び解体・撤去に関する情報について、必要な範囲で関係機関に照会すること。

氏名(自署)

印

記載例

被災建造物の撤去等費用償還申請書

令和 ○ 年 ● 月 × 日

水俣市長 様

申請者

ふりがな
(氏名)みなまたたろう
水俣 太郎

(生年月日) 明・大・昭・平 ○ 年 ● 月 × 日

(〒 ○○○ - ●●●●)

(住所)

※住民票上の住所ではなく、郵便が届く場所
水俣市○○ ××× 番地

(電話番号)

※日中に連絡がつくもの

○○○-○○○-○○○

被災建造物の
所有者との関係 本人 本人以外()

令和2年7月豪雨により損壊した下記の被災建造物について、生活環境保全上支障が生じたため、既に解体・撤去しました。

つきましては、当該被災建造物の解体・撤去費用について、民法第702条の規定に基づき、負担していただきますよう申請します。

記

被災建造物の所在地	同 上	
被災建造物の数・種類	計 1 棟	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 倉庫・物置 <input type="checkbox"/> 分譲マンション(名称) <input type="checkbox"/> 賃貸住宅・寮・社宅(名称) <input type="checkbox"/> 事務所・店舗・作業所 <input type="checkbox"/> その他()
被災建造物の所有者	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ	
	<input checked="" type="checkbox"/> " と異なる ※必ず同意書と印鑑証明書を提出してください。	(住所) 熊本市中央区水前寺○丁目●番×号 ふりがな くまもとたろう (氏名・名称) 熊本 太郎
り災証明書	<input checked="" type="checkbox"/> 取得済 <input type="checkbox"/> 未取得	
解体前の被災建造物の状況	<input type="checkbox"/> 既に倒壊していた <input type="checkbox"/> 他の建造物に物的被害を生じさせていた <input checked="" type="checkbox"/> 被災建造物について生活環境保全上の支障が生じていた(又は生じる恐れがあった) ⇒具体的状況について簡潔に記載してください。 カビ等が発生し異臭が漂っていた / 火災が発生する恐れがあった	
被災建造物の権利関係	(1) 共有名義人 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(自分の外 名) (2) 相続権者 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(自分の外 名) (3) 権利関係(賃借権、抵当権、根抵当権など) <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり → (権利内容 抵当権)	

解体の状況	(1) 解体時期 契約日 : 令和 2 年 ○ 月 ○ 日 解体開始 : 令和 2 年 ● 月 ● 日 解体終了 : 令和 2 年 × 月 × 日			
	(2) 被災建造物等の解体を委託した解体業者 業者名 (株)八代家屋解体 所在地 八代市○○町 ××番地 電話番号 0966-22-○○○○			
	(3) 被災建造物の解体・撤去に要した費用総額 ¥1,080,000 円			
申請者名義の口座	金融機関名	支店名	種目	口座番号
	肥後銀行	八代	1 普通	1234567
	金融機関コード	支店コード	2 当座	口座名義人(カタカナ)
	0182	271		ミナマタ タロウ
添付書類	申請者本人又は受任者であることを証する書面(写真付) 〈例〉運転免許証 <input checked="" type="checkbox"/> 災証明書又は被災証明書(被災程度記載) ※解体する建造物等のそれぞれについて必要 <input checked="" type="checkbox"/> 建物解体証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 建物配置図 <input checked="" type="checkbox"/> 解体撤去工事に係る契約書(写し) <input checked="" type="checkbox"/> 解体撤去費用に関する領収書(写し) ※解体撤去費用の支払いが済んでいない場合には、解体業者からの請求書で代用可。 解体業者への支払終了後速やかに領収書の写しを提出すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 解体撤去費用に関する内訳がわかるもの(写し) 〈例〉見積り明細、請求書内訳票 <input checked="" type="checkbox"/> 解体撤去に係る各工程の施工前・施工中・施工後の写真 <input checked="" type="checkbox"/> 解体撤去工事で排出した廃棄物を産業廃棄物として処理した場合のマニフェスト伝票(写し) <input checked="" type="checkbox"/> 申請者名義の振込先口座番号や名義人等の情報がわかるもの 〈例〉通帳の写し <u>〈申請者と建造物等の所有者が異なる場合〉</u> <input checked="" type="checkbox"/> 建造物の解体撤去及びそれに関する一切の事務に係る同意書 <input checked="" type="checkbox"/> 印鑑証明書			

水俣市に対して上記被災建造物の解体・撤去の費用の負担を申請するに当たり、次のことについて同意します。

- この解体・撤去費用申請書及びその添付書類について、事実と異なる記載があり、それにより水俣市に損害が発生した場合には、申請者が責任を持って賠償すること。
- 上記被災建造物の解体・撤去に関して水俣市が申請者に支払う費用は、水俣市で算定した基準額に照らし、上記建造物の解体・撤去のために必要と認められる費用に限られること。
- 申請者及び借地・借家人をはじめ抵当権者など、上記被災建造物に関係する権利者との間で紛争が生じた場合は、申請者の責任において解決すること。
- 解体・撤去の費用を支払う水俣市のため、解体・撤去した上記被災建造物に係る権利関係、固定資産税の評価、賦課、り災状況及び解体・撤去に関する情報について、必要な範囲で関係機関に照会すること。

氏名(自署)

水俣 太郎

水俣